

## 地球温暖化対策実施状況報告書

2022年 7月 29日

（提出先）  
横浜市長

住所 神奈川県横浜市中区本町6丁目50番地の10

氏名 横浜市  
市長 山中 竹春

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり提出します。

### 1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	横浜市 市長 山中 竹春				
主たる事業所の所在地	神奈川県横浜市中区本町6丁目50番地の10				
主たる事業の業種	大分類	S 公務（他に分類されるものを除く）			
	中分類	98 地方公務			
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	条例施行規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	条例第144条の4該当事業者（任意提出事業者）			
原油換算エネルギー使用量	125,384	k l	市内全事業所数	4,254	事業所
			原油換算エネルギー使用量が500kl以上の事業所数	33	事業所
自動車の台数	1,906	台			

### 2 計画期間及び実施年度

計画期間	2019年度～2021年度	実施年度	2021年度
------	---------------	------	--------

### 3 公表の方法

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	アドレス	<a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/shiyakusho/keikakushokouhyou.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/shiyakusho/keikakushokouhyou.html</a>		
<input type="checkbox"/>	窓口で閲覧	閲覧場所			
		所在地			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/>	その他				

4の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

	特定温室効果ガス排出量		削減率	原単位	
	基礎	調整後		t-CO <sub>2</sub> /	
基準年度 (2018年度)	基礎	226,468 t-CO <sub>2</sub>	/		
	調整後	242,899 t-CO <sub>2</sub>			
目標年度 (2021年度)	基礎	223,024 t-CO <sub>2</sub>	1.5 %	t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後	239,191 t-CO <sub>2</sub>	1.5 %	削減率	%
第一年度 (2019年度)	基礎	223,412 t-CO <sub>2</sub>	1.3 %	t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後	229,851 t-CO <sub>2</sub>	5.4 %	削減率	%
第二年度 (2020年度)	基礎	217,298 t-CO <sub>2</sub>	4.0 %	t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後	233,352 t-CO <sub>2</sub>	3.9 %	削減率	%
第三年度 (2021年度)	基礎	192,636 t-CO <sub>2</sub>	14.9 %	t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後	238,447 t-CO <sub>2</sub>	1.8 %	削減率	%
目標の進捗及び 達成状況の説明 (2021年度)	達成状況	<input checked="" type="radio"/> 目標を上回った <input type="radio"/> おおむね目標通り <input type="radio"/> 目標を下回った			
	要因	省エネ取組	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		
		事業活動量	<input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> ほぼ変動無し <input type="radio"/> 減		
自由記述欄	LED等高効率照明の導入やESCO事業の継続実施等、省エネの取組を推進し、エネルギー消費量の削減につなげることができた。また、基礎排出係数の低い電力会社への切り替え等により、温室効果ガス排出量は、基準年度より大幅に削減することができた。				

4の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

	特定温室効果ガス排出量		削減率	原単位	
	基礎	調整後		t-CO <sub>2</sub> /	
基準年度 (2018年度)	基礎	8,727 t-CO <sub>2</sub>	/		
	調整後	8,727 t-CO <sub>2</sub>			
目標年度 (2021年度)	基礎	8,557 t-CO <sub>2</sub>	1.9 %	t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後	8,557 t-CO <sub>2</sub>	1.9 %	削減率	%
第一年度 (2019年度)	基礎	8,694 t-CO <sub>2</sub>	0.4 %	t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後	8,694 t-CO <sub>2</sub>	0.4 %	削減率	%
第二年度 (2020年度)	基礎	8,063 t-CO <sub>2</sub>	7.6 %	t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後	8,063 t-CO <sub>2</sub>	7.6 %	削減率	%
第三年度 (2021年度)	基礎	8,321 t-CO <sub>2</sub>	4.7 %	t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後	8,321 t-CO <sub>2</sub>	4.7 %	削減率	%
目標の進捗及び 達成状況の説明 (2021年度)	達成状況	<input checked="" type="radio"/> 目標を上回った <input type="radio"/> おおむね目標通り <input type="radio"/> 目標を下回った			
	要因	省エネ取組	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		
		事業活動量	<input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> ほぼ変動無し <input type="radio"/> 減		
自由記述欄	エコドライブの徹底、適切な点検・整備の実施により省エネ活動を行うとともに、電気自動車や燃料電池自動車など次世代自動車等の積極的な導入により目標を達成した。				

5 クレジットに関する取組状況

番号	クレジットの名称	特定温室効果ガス削減相当量 [t-CO <sub>2</sub> ]	オフセット対象範囲
1	グリーンエネルギー・クレジット	413	オリンピック競技大会（東京2020）横浜国際総合競技場（7月
2			
3			
4			
5			

6 再生可能エネルギー利用設備の稼働状況

番号	設備機器の種類	導入年度	設備機器の性能	発電等の実績	単位
1	太陽光発電	1995 年度	79か所、総発電容量1,589kW	年間発電量：約166万	kWh
2	太陽熱利用	1980 年度	14か所		
3	風力発電	2006 年度	1か所、総発電容量1,980kW	年間発電量：約202万	kWh
4	バイオマス	2009 年度	汚泥消化ガス発電：2か所、総発電容量8,100kW	年間発電量：約5,243万	kWh
5	バイオマス	1984 年度	廃棄物発電：4か所、総発電容量79,000kW	年間発電量：約340,241万	kWh

7 次世代自動車の導入状況

次世代自動車の種別	電気自動車	プラグイン ハイブリッド車	燃料電池自動車	合計
導入台数[台]	5	0	3	8
保有台数[台]	37	15	22	74

8の1 重点対策の実施状況（第1号及び第2号該当事業者）（その1）

重点対策	対策の内容	対象設備	対策状況		備考
			①管理基準等の	②実施状況	
1 推進体制の整備	① 本社等が中心となり、支店等と連携して、地球温暖化対策を推進する管理体制を整備している。 ② ①の体制に基づき、定期的に地球温暖化対策に関する計画立案、進捗確認等の会議等を実施している。		<input checked="" type="radio"/> 整備済 <input type="radio"/> 一部整備済 <input type="radio"/> 未整備 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
2 エネルギー使用量の把握	① エネルギー種類別（電力、ガス、蒸気、圧縮空気等）の使用量の記録、保管等についての管理基準を設定している。 ② ①の情報を元に、現状把握、過去との比較検証を実施している。		<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
3 事務用機器の管理	① 事務用機器（パーソナルコンピュータ、プリンタ、コピー機、ファクシミリ等）の待機電力削減の取組、省エネモード設定等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	事務用機器	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
4 受変電設備の力率の管理	① 受電端における力率は、95パーセント以上とすることを基準として進相コンデンサ等を制御するように管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	受変電設備	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
5 照明設備の管理	① 事業活動に適した点灯時間、点灯エリア、照度等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	年間2,000時間以上点灯する照明設備	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
6 空調設備の管理	① 空調を施す区画を限定し、外気条件変動等に応じた設備の運転時間、室温、湿度等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調設備	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
7 空調用冷凍機の管理	① 外気条件変動等に応じた冷却水温度や圧力等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調用冷凍機	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
8 換気設備の管理	① 換気を施す区画を限定し、外気条件変動等に応じた換気量、運転時間等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	換気設備	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
9 フィルターの清掃	① 空調設備、換気設備のフィルターの点検、清掃についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調設備 換気設備	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
10 ボイラーの管理	① 過剰な蒸気の供給及び燃料の供給をなくし適正に運転するため、蒸気の圧力、温度及び運転時間についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ボイラー	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	

8の1 重点対策の実施状況及び計画（第1号及び第2号該当事業者）（その2）

重点対策	対策の内容	対象設備	対策状況		備考
			①管理基準等の	②実施状況	
11 蒸気配管等の管理	① ボイラー設備の配管、バルブ等の保温及び断熱の維持、蒸気の漏えい、詰まりの防止等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ボイラー	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
12 燃焼設備の空気比管理	① 燃焼設備及び使用する燃料の種類に応じて、排出ガスにおける空気比の値が基準空気比※以下になるような、空気比についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ボイラー 工業炉	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
13 ポンプ、ファン、ブロワー及びコンプレッサの負荷に応じた運転管理	① 使用端圧力及び吐出量を把握し、負荷に応じた運転台数制御、回転数制御等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ポンプ ファン ブロワー コンプレッサ	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	

※ 基準空気比とは、工場等におけるエネルギーの使用の合理化に関する事業者の判断の基準（平成21年経済産業省告示第66号）の別表第1（A）に規定するものをいう。

8の2 重点対策の実施状況（第3号該当事業者）

重点対策	対策の内容	対策状況		備考
		①管理基準等の	②実施状況	
14 推進体制の整備	① 本社等が中心となり、支店等と連携して、地球温暖化対策を推進する管理体制を整備している。 ② ①の体制に基づき、定期的に地球温暖化対策に関する計画立案、進捗確認等の会議等を実施している。	<input checked="" type="radio"/> 整備済 <input type="radio"/> 一部整備済 <input type="radio"/> 未整備 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
15 自動車の適正な使用管理	① 目的地までの燃料消費量、所要時間等を考慮した効率的な走行ルート等の情報を運転者に伝える仕組みを整備している。 ② ①の仕組みを活用した運用を実施している。	<input checked="" type="radio"/> 整備済 <input type="radio"/> 一部整備済 <input type="radio"/> 未整備 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
16 エネルギー使用量等に関するデータの管理	① 自動車ごとの走行距離、エネルギー消費量等のデータの定期的な記録等についての管理基準を設定している。 ② ①の情報を活用した運用を実施している。	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
17 エコドライブ推進体制の整備	① エコドライブ推進に関する責任者を設置し、エコドライブの実施及びエコドライブ講習等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
18 自動車の適正な維持管理	① 日常の点検・整備に係る責任者を設置し、点検、整備及び点検・整備に必要な知識や技術を習得するための研修等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	

（総括票）

9 自主的な温室効果ガス排出削減対策の実施状況

実施年度に効果が得られた対策<sup>※</sup>の削減量を記載（計画期間中に導入または稼働を開始したものに限る）

※ 設備の更新、運用改善、排出係数の低いエネルギー源への変更、低炭素電気への切替えなど

				事業者総排出量 [t-CO <sub>2</sub> ]	削減量合計 [t-CO <sub>2</sub> ]	削減量合計 総排出量
				192,636	285	0.15 %
番号	導入/稼働 年度	対策分類	設備分類	具体的な対策	削減量 [t-CO <sub>2</sub> ]	
1	2019	効率向上	電気使用設備	ESCO事業（男女共同参画センター 横浜南） 中央監視装置（BEMS）の導入、空調機器の更新等により、 エネルギー使用量の削減を図った。	85.7	
2	2019	効率向上	電気使用設備	ESCO事業（横浜子ども科学館） ソーラーリンク排熱投入型冷熱源システム等の各種機器導 入・更新等により、エネルギー使用量の削減を図った。	36.2	
3	2019	効率向上	電気使用設備	ESCO事業（篠原地区センター、篠原地域ケアプラザ） 高効率熱源システム、空調機、ガス給湯器、中央監視シス テム等の更新により、エネルギー使用量の削減を図った。	4.3	
4	2019	その他	照明設備	既存照明設備のLED化（幸ヶ谷集会所、鶴ヶ峰コミュニテイ ハウス、飯島保育園） LED照明への更新工事を実施し、電気使用量の削減を図っ た。	12.5	
5	2020	効率向上	電気使用設備	ESCO事業（男女共同参画センター 横浜南） 中央監視装置（BEMS）の導入、空調機器の更新等により、 エネルギー使用量の削減を図った。	13.7	
6	2020	効率向上	電気使用設備	ESCO事業（篠原地区センター、篠原地域ケアプラザ） 高効率熱源システム、空調機、ガス給湯器、中央監視シス テム等の更新により、エネルギー使用量の削減を図った。	107.4	
7	2021	その他	照明設備	既存照明設備のLED化（市営有料自転車駐車場（東部区 域）） LED照明への更新工事を実施し、電気使用量の削減を図っ た。	25.0	

### 10 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

（実施年度に行った対策にチェックし、補足説明は下部に記載）

<input checked="" type="checkbox"/>	水道及び工業用水道の使用量削減に係る対策
<input checked="" type="checkbox"/>	廃棄物の排出量の把握及び削減に係る対策
<input checked="" type="checkbox"/>	貨物等の運搬等のために他者の自動車を利用している場合の対策
<input checked="" type="checkbox"/>	従業員の自動車利用から公共交通機関への誘導策等、公共交通機関の利用促進に関する対策
<input checked="" type="checkbox"/>	地域における環境教育の実践
<input checked="" type="checkbox"/>	市域の緑地保全に関する取組
<input checked="" type="checkbox"/>	省エネ型商品又はサービスの開発等、事業活動の特性を活かした対策
<input type="checkbox"/>	その他地球温暖化の防止に係る対策（エネルギーを使用しないもの）

### 11 特記事項

横浜市役所の温室効果ガス排出削減のための取組をとりまとめた「横浜市地球温暖化対策実行計画（市役所編）」により、削減対策に取り組んでいる。今後も更なる温室効果ガス排出削減に向けて積極的に取り組んでいく。

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	神奈川水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市神奈川区千若町1丁目1						
延床面積	49,045	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	8,047	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位		
実施年度 （2021年度）	7,230	t-CO <sub>2</sub>	83.09	t-CO <sub>2</sub> /	百万m <sup>3</sup>
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	第5系列水処理更新工事完成に伴い、北部第二水再生センターへのネットワーク送水量の調整により、処理水の増が影響した。				

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	港北水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区大倉山7-40-1						
延床面積	34,643	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	5,963	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合のみ、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位		
実施年度 （2021年度）	8,438	t-CO <sub>2</sub>	117.12	t-CO <sub>2</sub> /	百万m <sup>3</sup>
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	中央水処理第二系列の高度処理化、汚水ポンプ更新で可変速運転が可能になったため使用電力削減により減少した				

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	金沢水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市金沢区幸浦一丁目17						
延床面積	37,301	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	5,289	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	10,589 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	2021年度は、2020年度と比較して高級処理水量増加により、エネルギー使用量が増加した。	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	栄第二水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市栄区长沼町82						
延床面積	37,720	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	5,069	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位	
実施年度 （2021年度）	7,140	t-CO <sub>2</sub>	135.49	t-CO <sub>2</sub> / 百万m <sup>3</sup>
目標の進捗及び 達成状況の説明 （2021年度）	電力排出係数のよい電力会社へ切り替えたことにより、排出量が減少した。			

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	都筑水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市都筑区佐江戸町25						
延床面積	44,965	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	5,166	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	7,229 t-CO <sub>2</sub>	109.25 t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	ブロワ・ポンプ等設備の運用を見直すなど、省エネ対策に取り組み、排出量の削減を行った。 結果、特定温室効果ガス排出量及び原単位はそれぞれ基準年度（2018）と比較し、以下のように削減できた。 特定温室効果ガス排出量：8863 t-CO <sub>2</sub> （2018）⇒ 7229 t-CO <sub>2</sub> （2021） -18% 原単位：138.29 t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup> （2018）⇒ 109.25 t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup> （2021） -0.21	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	北部第一水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市鶴見区元宮二丁目6-1						
延床面積	46,973	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	3,489	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位		
実施年度 （2021年度）	5,023	t-CO <sub>2</sub>	140.31	t-CO <sub>2</sub> /	百万m <sup>3</sup>
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	電力入札の結果、電気会社の変更により、電力排出係数のよい電力会社へ切り替えられ、目標排出量以下の数値にできた。				

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	南部水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市磯子区新磯子町39						
延床面積	11,892	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	2,275	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合のみ、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	3,190 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	2021年度は降雨量の減少に伴い流入下水量が減少したことにより汚水ポンプ、送風機の運転時間が減少したため基準年度に対し温室効果ガス排出量が減少した。	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	西部水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市戸塚区東俣野町231						
延床面積	27,415	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	2,221	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位		
実施年度 （2021年度）	3,182	t-CO <sub>2</sub>	132.9	t-CO <sub>2</sub> /	百万m <sup>3</sup>
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	ブロー設備、および夏場の空調機の省エネ運転により、エネルギー使用量を削減し、排出量も削減できた。				

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	中部水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市中区本牧十二天1-1						
延床面積	47,201	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	2,260	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	2,116 t-CO <sub>2</sub>	90.07 t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	特定温室効果ガス排出量については、計算方法が変更されているため、見かけの値が半減しているように見えます。実質量は微減となりますが、基準年度に対し、高級処理水量（原単位分母）が増え、効率が上がっていること、降雨量の増加及びコロナ渦により負荷の軽い汚水流入となっていたと考えられます。（中部水再生センターの特殊事情）	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	北部汚泥資源化センター						
事業所等の所在地	神奈川県鶴見区末広町一丁目6番地の1						
延床面積	40,003	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,568	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	2,792 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	照明のLED化を実施しました。また、汚泥処理設備の機器の運転を最低限とし、設備での電力量の少ない号機の運転を増やす等の電力削減対策を実施しました。	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	栄第一水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市栄区小菅ケ谷二丁目5-1						
延床面積	26,947	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	2,021	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合のみ、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位		
実施年度 （2021年度）	2,851	t-CO <sub>2</sub>	196.59	t-CO <sub>2</sub> /	百万m <sup>3</sup>
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	電力排出係数のよい電力会社へ切り替えたことにより、排出量が減少した。				

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	南部汚泥資源化センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市金沢区幸浦一丁目9						
延床面積	46,496	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	2,951	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	3,523 t-CO <sub>2</sub>	159.9 t-CO <sub>2</sub> /千DS t
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	<p>基準年度（2018年度）からの排出量削減率▲17.8%原単位▲18.9%になった。 下水汚泥から発生するバイオガス（消化ガス）を燃料とする所内用自家発電機の更新があり2019年度から停止している。電気自給率が下がっているが余剰になる消化ガスを他の設備（燃料化施設）で都市ガスを利用する設備に供給した結果都市ガス使用量が50%程度削減しエネルギー使用量の削減になっていた。R3年3月にガス発電機の更新が終わり消化ガスを都市ガス利用設備に利用できていた部分がガス発電機3台の常時運転になり都市ガスが通常使用量となり数字的には、削減できない結果となった。</p>	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	保土ヶ谷工場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市保土ヶ谷区狩場町355						
延床面積	24,370	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	864	k l	事業所等の区分	廃棄物処理施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	1,774 t-CO <sub>2</sub>	61.43 t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	貫流ボイラーや不要な電気系統の停止により排出量の削減を達成できた。	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	日産スタジアム						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区小机町3300						
延床面積	172,758	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,945	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

――― 以下は市内全事業所が1事業所の場合のみ、省略可能です。―――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

実施年度 (2021年度)	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位		
	3,503	t-CO <sub>2</sub>	7.81	t-CO <sub>2</sub> /	日
目標の進捗及び達成状況の説明 (2021年度)	2019年度末から2020年度にかけてのコロナウィルス流行の影響で施設の休業（時短営業）及びイベントの中止等があり、2019年度、2020年度の特定温室効果ガス及び排出原単位が減少していたが、今年度（2021年度）はコロナウィルスの影響が落ち着いたことで前年度対比としては増加しているが、基準年度対比としては、主要設備のLED化、トップランナー機器への更新など省エネ対策の効果で目標を達成した。				

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	横浜国際プール						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市都筑区北山田七丁目3-1						
延床面積	35,877	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,939	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位		
実施年度 （2021年度）	3,685	t-CO <sub>2</sub>	102.71	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	2021年度は大会スケジュールに基づく空調機の運転、不要な照明の消灯等、きめ細かなエネルギー利用を実施したが、2020年度に実施しなかった大会等が入り、2018年度を基準年度とした目標年度（2021年度）の削減率3%は達成できなかった。				

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	北部斎場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市緑区長津田町5125-1						
延床面積	20,015	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,746	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位		
実施年度 （2021年度）	3,289	t-CO <sub>2</sub>	266.91	t-CO <sub>2</sub> /	千件
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	温室効果ガス排出の主要因である火葬業務において、戸塚斎場の3か月休場及び久保山斎場の2か月休場により、火葬件数が増加及び斎場全体の火葬件数も増加となったため、増となった。				

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	新羽ポンプ場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区新羽町745						
延床面積	11,361	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,448	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	2,113 t-CO <sub>2</sub>	47.94 t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	自家発電更新工事によりタービン発電機が導入され、冷却塔や補器類などの付帯設備が不要となり、設備の減少によって削減された。	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	久保山斎場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市西区元久保町3-1						
延床面積	7,921	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,198	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	2,255 t-CO <sub>2</sub>	273.12 t-CO <sub>2</sub> /千件
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	温室効果ガス排出の主要因である火葬業務において、斎場全体の火葬件数が増加となったが、久保山斎場の2カ月休場による火葬件数の減少のため、減となった。	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	横浜市役所新庁舎						
事業所等の所在地	神奈川県中区本町6丁目50番地の10						
延床面積	142,582	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	2,348	kl	事業所等の区分	事務所
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	4,061 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土日祝日の空調について事前申請制とした。</li> <li>・コロナの影響（低層部テナントの営業時間短縮等）に合わせ庁舎の閉館時間を変更した。</li> </ul>	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	南部斎場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市金沢区みず木町1						
延床面積	5,800	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,214	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

――― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。―――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位		
実施年度 （2021年度）	2,038	t-CO <sub>2</sub>	247.38	t-CO <sub>2</sub> /	千件
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	温室効果ガス排出の主要因である火葬業務において、戸塚斎場の3か月休場及び久保山斎場の2か月休場により、火葬件数が増加及び斎場全体の火葬件数も増加となったため、増となった。				

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	横浜動物の森公園						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市旭区上白根町1145-3						
延床面積	46,066	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,232	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	1,872 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	2021年度は、2020年度に実施しなかったイベントを開催したことで感染症対策による換気の徹底をしたことにより、エネルギー使用量が増加した。	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	磯子中継ポンプ場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市磯子区磯子二丁目29-19						
延床面積	8,226	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	861	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合のみ、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	1,503 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	2021年度は降雨量の減少に伴い流入下水量が減少したことにより汚水ポンプの運転時間が減少したため基準年度に対し温室効果ガス排出量が減少した。	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	北部第二水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市鶴見区末広町一丁目6-8						
延床面積	57,940	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	889	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

――― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。―――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位		
実施年度 （2021年度）	1,433	t-CO <sub>2</sub>	23.92	t-CO <sub>2</sub> /	百万m <sup>3</sup>
目標の進捗及び 達成状況の説明 （2021年度）	温室効果ガス排出量について、2021年度(1,433t-CO <sub>2</sub> )は2020年度(1,609t-CO <sub>2</sub> )比で10.9%減であった。これは主に、排出係数が0であるごみ発電を行う鶴見工場からの受電量の増、それに伴う買電受電量の減によると考えられる。一方で、原単位は、2020年度で38.55t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup> に対し、2021年度は23.92t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup> である。				

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	クイーンズスクエア横浜 専有クイーンモール等						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3						
延床面積	19,993	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	813	k l	事業所等の区分	商業施設
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	1,386 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	感染症拡大防止の為にイベント回数減少及び、空調について、季節や時間帯によって細やかに室温調整を行った結果、温室効果ガス排出量が削減された。 また、2021年度夏場の平均気温が低くなった為、空調負荷が少なくなり、温室効果ガス排出量が減少した。	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	障害者スポーツ文化センター横浜ラポール						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区鳥山町1752						
延床面積	14,421	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	803	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位	
実施年度 （2021年度）	1,453	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /	
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	<p>基準年と比較すると削減できましたが、2021年度目標には至りませんでした。理由として、夏季(7月8月)気温が高く、冬季(12月から2月)の気温が低かったため、空調の設定温度を夏季に低く、冬季に高く設定したことが挙げられます。また、これまでエスコ設備の熱融通によりプール水を加温していましたが、故障により自前でのガス加温が必要となったことも原因と考えられます。 削減対策としては、照明のLED化を進めました。</p>			

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	総合保健医療センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区鳥山町1735						
延床面積	14,025	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	724	k l	事業所等の区分	医療施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合のみ、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位		
実施年度 （2021年度）	1,352	t-CO <sub>2</sub>	96.42	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率運転方式の採用、特にポンプやファンの駆動について、流量制御時に回転数制御（間欠運転）をこまめに行った。</li> <li>・事務用機器のグリーン購入を徹底した。</li> </ul> <p>以上の取組を行った結果、原油換算エネルギー使用量は減少したが、特定温室効果ガスの排出量は微増した。</p>				

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	総合リハビリテーションセンター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区鳥山町1770						
延床面積	12,523	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	735	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

――― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。―――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	1,351 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	<p>医療施設のため、空調や電気の使用制限が困難なスペースが多くありますが、事務スペースについては電気の間引きや不要時の照明OFF、空調の抑制、事務機器の省電力モードなどを各職員に呼びかけました。</p> <p>しかし、新型コロナウイルス感染症対策として、換気を行いながら事業を継続する必要があったため、空調の制限は困難な結果となりました。また、旧ESCO事業として新横浜地区3施設で熱融通を行っていましたが、現在停止しています。</p>	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	パシフィコ横浜ノース						
事業所等の所在地	神奈川県西区みなとみらい一丁目1番2号						
延床面積	47,000	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	763	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合のみ、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	1,336 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設稼働率が想定より低く、上記の排出量となっている。	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	大さん橋国際客船ターミナル						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市中区海岸通り1-1						
延床面積	34,732	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	682	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	1,188 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	2020年度が新型コロナウイルス感染症の影響により施設の営業時間の短縮や来場者の減少などにより、エネルギー使用量が激減した。2021年度は施設の稼働率が徐々に回復しているため、前年度と比較して微増している。	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	都筑区総合庁舎						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1						
延床面積	21,317	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	597	k l	事業所等の区分	事務所
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位	
実施年度 （2021年度）	1,013	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /	
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	冷房・暖房等の空調設備に係るエネルギー消費量が大きな割合を占めている中で、コロナ対策として、窓を開けるなどの対応により、空調効率が悪くなったことから削減率が低下しました。今後は、照明のこまめな消灯及びエレベーターの使用を控えるための階段利用の促進を図ってまいります。			

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	戸塚斎場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市戸塚区鳥が丘10-5						
延床面積	4,981	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	551	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

――― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。―――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）		原単位		
実施年度 （2021年度）	1,154	t-CO <sub>2</sub>	279.65	t-CO <sub>2</sub> /	千件
目標の進捗及び 達成状況の説明 （2021年度）	温室効果ガス排出の主要因である火葬業務において、斎場全体の火葬件数が増加となったが、戸塚斎場の3カ月休場による火葬件数の減少のため、減となった。				

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	北綱島中継ポンプ場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区日吉六丁目14-1						
延床面積	7,528	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	538	k l	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	801 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	電力入札の結果、電気会社の変更により、電力排出係数のよい電力会社へ切り替えられ、温室効果ガス排出量は前年度より低くすることができた。	

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	金沢工場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市金沢区幸浦二丁目7-1						
延床面積	54,092	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,645	kl	事業所等の区分	廃棄物処理施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

―― 以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。――

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）	原単位
実施年度 （2021年度）	856 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub> /
目標の進捗及び達成状況の説明 （2021年度）	蒸気タービン設備定期検査等整備工事、監視制御設備改修工事を実施するにあたり、例年よりも長期間発電設備を停止したため、エネルギー使用量が大幅に増加した。	